

新美

132

第59回 日広連全国大会 in 甲信越・新潟2017
特集号



第59回 日広連全国大会 in 甲信越・新潟 2017 日程表

1 日目：6月1日(木)

【大会式典、記念講演会、懇親会】

朱鷺メッセ：新潟コンベンションセンター、スノーホール、ウェーブマーケット B



東京大会告知

記念講演 三遊亭白馬氏

お土産コーナー

【婦人の集い～ウォーターシャトルで行く水上バスツアー】

新潟市歴史博物館（みなとぴあ）、新潟ふるさと村

2 日目：6月2日(金)

【佐渡観光コース】

佐渡西三川ゴールドパーク、矢島体験交流館

宿泊：ホテル大佐渡（分宿：和室ホステル あづまねくす）



【ゴルフ・月岡観光コース】

中条ゴルフ俱楽部

宿泊：月岡温泉 ホテル泉慶



3 日目：6月3日(土)

【佐渡観光コース】

尖閣湾揚島遊園、史跡佐渡金山、佐渡トキの森公園

ホテルニュー桂（さよならパーティー）



【ゴルフ・月岡観光コース】

北方文化博物館

新潟ふるさと村（さよならパーティー）





**理事長
菅原 正憲**

去る6月1日から開催されました「第59回日広連全国大会」には多くの皆さまよりご参集いただき誠にありがとうございました。

大会、講演会、懇親会、翌日のエクスカーションと無事終えることができましたのは、高橋会長はじめ日広連の役員、事務局のみなさん、そして協力いただいた会員のみなさんのおかげと深く感謝申し上げます。

当日はあいにくの雨模様となつてしましましたが、残念ながらこれも新潟の象徴とお感じいただけましたのではないでしょうか。

しかし、北は北海道、南は沖縄よりおいでいただいた方々には、海・稲田を代表とする新潟の景色で癒されていただくとともに、おいしいお米と日本酒もご堪能いただけたのではないかと自負しております。

今大会におきまして、会長はじめ理事の方が数名交代され組織が一新となりました。当会もめまぐるしい時代の流れに負けないよう、会員が団結し更なる飛躍をしていきたいと強く祈念いたします。



**大会実行副委員長
三浦 正昌**

去る6月1日から3日までの日広連全国大会におかれましては、皆様大変お疲れさまでした。

新潟県廣告美術業協同組合員の底力を見せていただきました。

実行委員会発足時は、正直な話何をいつまでに決定せねばならないか、何から着手したらよいか全くわからず、開催期間は日に日に近づき気持ちが焦るばかりでした。

しかしながら、「いざ」となるとすごいもので、普段お顔を合わせた事のない組合員の方も参加して頂き、新潟が一枚岩となって「最高のおもてなし」ができたと自負しております。

「新潟大会に参加してよかったです。楽しかったよ。」と仲間からお声掛け頂けた事に感動したと同時に、大会中は自分自身も心から楽しめたと思います。

本原稿を書くにあたり、記憶をたどろうと写真を探しましたが、「おもてなし」に夢中になっていたせいか、写真すら撮っていない事に今更ながら気付きました。

至らなかった点は数多くありますが、今回の経験で「人に喜んでもらう事」がどんなに人にとって喜びなのか、実感として噛みしめております。大会参加の皆様、そして協力してくださいました皆様に、心から感謝申し上げます。



**大会実行委員長
長谷川 久也**

6月1日・2日・3日、新潟にて第59回日広連全国大会in甲信越・新潟2017が開催され、実行委員会を2年前より立ち上げ準備をしてきました。何度か集まり打ち合わせをさせて頂き、各委員会の皆様のご協力があり色々な準備事項を決めてきました。

前日の準備では多数の組合員の方に集まって頂き、万全な最終準備ができ当日を迎える事ができました。

普段なかなか組合活動に参加出来ない方も多数お手伝い頂き、組合が一体になった感じが伝わり、大変素晴らしい大会になったように思われます。

佐渡観光・ゴルフ大会当日は、お天気がいまひとつでしたが、それぞれに参加、お手伝いしてくださった方々の笑顔は素敵でした。

今回の全国大会を機に、組合がひとつにまとまり今後も組合活動が盛り上がり上げればと思います。

最後に、実行委員長をさせて頂きましたが、あまりお役に立てなかつたことをおわびすると共に、無事大会を終える事ができ、皆様には心より感謝申し上げます。



**長野県廣告美術塗装業協同組合連合会 日広連会員代表
三澤 重一**

昭和42年以来、新潟県での開催が3回目となった全国大会、500名近いメンバーが参加し成功裡に終えることができました。

まずは全国からお集まりいただいた皆さまに厚く御礼申し上げたいと存じます。

全国で最も小規模の地区連でありますですが、地元として100名余の参加者を動員し、盛大な大会にすることことができました。

新潟の皆様には1年半前から緻密な計画と準備を進められ、大会は滞りなく終了し、交流と観光では「おもてなし」を心とされ、全国の皆様には大変にご満足いただける大会であったと思います。

全国的に会員が減少傾向の中で、大会に参加される方は依然として多く、日広連大会への意識が非常に高いと感じられました。

明年はいよいよ60回の記念大会となります。新潟大会は記念大会に向けて機運を盛り上げる大事な役割を果たせたことだと思います。

来年の記念大会へこぞって参加しましょう。

新潟県の役員・組合員の皆様、本当にご苦労様でした。心からご慰労申し上げます。



式典部会

式典部会 報告

式典部会長 品川 久美子

今回、式典部会の長を仰せつかり、全国大会への参加が過去1回という私には右も左もわからないままのスタートでしたが、皆様のご指導とご協力のもと、無事に終了できましたこと、組合員、関係団体、関係各社の皆様に深く感謝申し上げます。

私たち式典部会は朱鷺メッセでの会場の外まわりをまとめることがメインで、主に受付と誘導、控室を新潟、中越、上越支部そして長野県の皆様と一緒に担当させて頂きました。事前の打ち合わせが少なく、当日の6月1日に初めてお目にかかる方も多かったのですが、やはり同じ道を志す仲間、素晴らしいチームワークで順調に進めることができました。

北海道から沖縄まで486名という多くの組合員の方からご来場いただき、受付が集中する時間帯もありバタバタしましたが、来訪者の皆様から暖かい言葉をかけて頂きました。途中、ベテランの来訪者の方からの質問に迷っていると、

先輩がフォローしてくださったり、新潟市の地理がわからず困っていると、市内の方が上手にご説明くださったりと本当に皆様に助けて頂きました。

大会は午後2時50分より、地元のフリーアナウンサー 菊野麻子さんの司会でスタートし、大戸邦男副会長の開会挨拶、国歌斉唱、日広連の歌斉唱、物故者への黙祷、ご来賓、賛助会員のご紹介と続き、菅原正憲理事長が開催地を代表しての歓迎の挨拶、日広連 高橋会長のご挨拶、ご来賓の柳野良明国土交通省大臣官房審議官、米山隆一新潟県知事、篠田昭新潟市長からご祝辞を頂戴しました。そして、日広連賞から始まり、各種表彰と続き、次の開催地である関東地区連の萩尾孝之会長に、菅原理事長から大会旗が手渡されました。関東地区連の皆様のPRはとても華やかでパワフルでした。

最後に長谷川久也実行委員長による大会宣言、波田英次副会長の閉会の言葉で、無事大会が終了しました。

休憩をはさみ、記念講演は地元出身の三遊亭白鳥氏をお迎えし、「発想～いい『ひらめき』と新商品の作り方～」という演題で全国の皆様に楽しんで頂きました。途中、婦人の集いから戻られた方々にもご参加頂くことができました。

会場から出てこられた方々が「良かったよ！」「講演とても面白かった！」とお声をかけてくださったことで、準備から2年、皆で積み上げてきたものがきちんと形になったと思いホッといたしました。新潟開催が決まったときからお願ひしていた菊野さんの司会も素晴らしかったですし、運営の新宣さんの経験に基づく的確なご指示にも感動しました。この場を借りて、改めてお礼申し上げます。

最後になりますが、受付の場所は空調がなく、雨だったためかとても蒸し暑い環境でしたが、皆で良い汗をかきつつ無事やり遂げることができ、良い思い出になりました。ありがとうございました。来年の東京大会も楽しみです。

■大会式典プログラム

開会挨拶

国歌・日広連の歌 斉唱

物故者追悼

来賓紹介

日広連賛助会員紹介

日広連役員紹介・所属員紹介

大会運営委員長挨拶

日広連挨拶

来賓祝辞

表彰・感謝状贈呈

祝電披露

次期全国大会開催地紹介

大会旗伝達・歓迎挨拶

大会宣言

閉会の言葉

記念講演会



懇親会部会

懇親会部会 報告

懇親部会長 田中 翌

皆様こんにちは、懇親会部会長を務めさせていただきました、新潟支部の田中毅です。

懇親会部会は6月1日の朱鷺メッセ、ウェーブマーケットBで行いました懇親会と、6月2日佐渡島観光のホテル大佐渡で行いました懇親会および翌6月3日佐渡島でのさよならパーティーの準備・設営・進行を担当させて頂きました。

6月1日の朱鷺メッセ、ウェーブマーケットBでの懇親会では、会場が広いため、500名位に対してのバランスが少し不安でしたが、新宣さんの設営でバランス良くまとまりました。また、ステージ上で行われたオープニングアトラクションでは「古町芸妓」、アトラクションでは「アルビレックスチアリーダーズ」の方々に会場を盛り上げて頂きました。

会場の後方には日本酒飲み比べベースを設営し、上越・中越・下越・佐渡の名酒12種を用意しまして、大勢の方々に楽しんで頂きました。



新潟柳都古町芸妓



アルビレックスチアリーダーズ



日本酒飲み比べベースに並んだ新潟の銘酒

■6月1日 懇親会プログラム

- オープニングアトラクション（古町芸妓）
- 開宴挨拶・歓迎挨拶
- 来賓祝辞
- 来賓紹介
- 乾杯・歓談
- アトラクション（アルビレックスチアリーダーズ）
- 閉宴挨拶・閉宴

6月2日、佐渡島観光のホテル大佐渡での懇親会は、オープニングで鬼太鼓を披露させて頂きました。料理は前菜の四種盛りから始まり、お刺身や紅ズワイ蟹甲羅盛、佐渡コシヒカリ、デザートにはおけさ柿のシャーベットと、佐渡の味覚を存分に味わって頂けたかと思います。



鬼太鼓

6月3日のさよならパーティーは、ホテルニュー桂で行いました。当日はあいにくの雨で屋外の観光では予定通りのおもてなしができませんでしたが、美味しい料理をいただきながら県外からの参加者との懇親も深まったのではないかと思います。

最後になりますが、懇親会部会の副部会長を務めて頂いた池田さん廣島さんには、2年前からの準備等お疲れ様でした。ありがとうございました。そして前日準備や当日設営に参加された新潟・長野の会員の皆様も、大変お疲れ様でした。



佐渡観光部会

佐渡観光コース

佐渡観光部会 報告

佐渡観光部会長 伊藤 正直

佐渡観光は、朝から雨に降られ快晴の出発とは行きませんでしたが、みなさん大型バス4台に分かれて無事フェリー（一番大きいときわ丸）に乗船し、乗船後は各自が自由に分散して楽しい2時間半の船旅でした。

出港時は随分雨風が強く、デッキにもなかなか出られない状況でしたが、その後徐々に天候も回復し、かもめのえさやりを楽しんだり、船に付いて来るイルカに出会ったりと（通常は滅多に見られません）、大変貴重な経験をされた方もおられました。見られた方はその後良い事があったと思います。

両津港に着いたあと、長浜荘にて全員一緒に昼をいただき、その後は2コースに分かれて1日目の観光がスタートしました。

私は最初に「西三川ゴールドパーク」で砂金採りに挑戦しました。平たい容器で底の砂をすくい、全体を回しながら重い砂金を下に沈め、いらない砂を取り除いていくのですが、なかなか根気が必要で私には向いてない作業でした。採った砂金は持ち帰ることができ、良いおみやげになったかと思います。

次に向かった所は、「矢島のたらい舟体験」です。少し小雨がぱらつきましたが、皆さんに体験をして頂くことができました。時間の都合上通常より少しコースが短かったようですが、岩場の海藻や周りの景色を楽しんで頂けたと思います。

1日目の観光を済ませ、いよいよ宿に到着です。

オーシャンビューのホテルで、天気が良ければきれいな夕日が見られたのですが、当日は残念でした。

夕食は佐渡料理を食べながらのゲーム大会で盛り上がりつつ、佐渡の伝統芸能である、勇壮な鬼太鼓（おんでこ）を見せていただきました。間近で見たお面と踊りの迫力にはとても感動しました。



カーフェリー「ときわ丸」



食事風景（長浜荘にて）



砂金採りにチャレンジ！（西三川ゴールドパークにて）



小木海岸を観光用たらい舟で遊覧

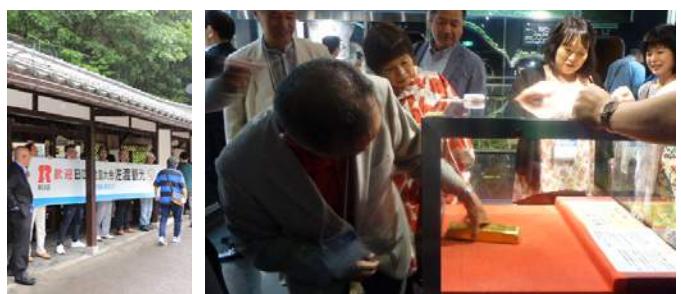
■佐渡島観光コース 日程表

【6月2日(金)】

- 9:20 新潟港発 = 両津港 (11:50 着)
- 12:40 ~ 昼食 : 長浜荘・魚道場
- 13:40 ~ 1・2号車、3・4号車に別れて観光
佐渡西三川ゴールドパーク
矢島体験交流館
※集合写真
- 17:20 ~ ホテル大佐渡 着
- 19:00 ~ 懇親会

【6月3日(土)】

- 8:20 ~ 1・2号車、3・4号車に別れて観光
尖閣湾揚島遊園
史跡 佐渡金山
- 11:30 ~ 観光 : 佐渡トキの森 公園
- 12:20 ~ ホテルニュー桂
- 13:40 ~ 昼食・さよならパーティー
- 15:10 ~ 両津港発 = 新潟港 (15:30 着)
~新潟駅・新潟空港(シャトルバス運行)



2日目の観光は、佐渡北側に面した「尖閣湾」(日本の渚100選に選定)で遊覧船に乗っていただくつもりでしたが、あいにくの天候のため乗船できず、岬からの景色を見るだけでした。ただし、チチ水族館や売店にはサザエのつぼ焼きなどもあり、私は少し楽しんでまいりました。

次に「史跡佐渡金山」(現在世界遺産登録を目指している)へ向かいました。宗太夫坑コースを見学し、当時の採掘の様子なども見てもらいました。最後は金色であふれる売店でした。皆さんからたくさんのお土産を買って頂きました。

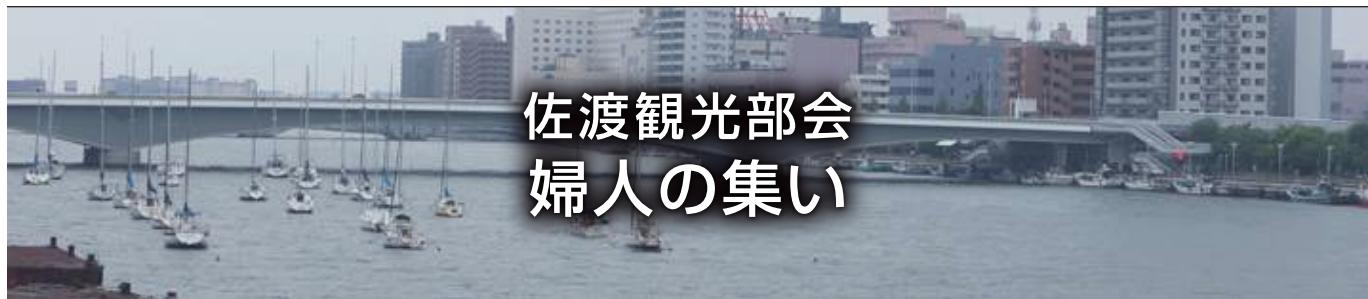
3ヵ所目の「トキの森公園」では、間近でトキを観察することが出来る貴重な場所です。前日に放鳥があったとの事で、何羽か巣立って行ったようです。

お昼はホテルニュー桂でさよならパーティーを行い、帰りの佐渡汽船へと向かいました。船の待ち時間にも、「これでもか」と思うくらいお土産を買って満足して頂いたと思っております。

帰りの船はジェットフォイルで時速87Km、1時間程で新潟に到着です。

皆さん、また佐渡に 来いっちや！





佐渡観光部会 婦人の集い

「婦人の集い」に参加して

佐渡観光部会 スタッフ 鈴木 亮子

■婦人の集い 日程表

【6月1日（木）】

- 13:45 朱鷺メッセ発（ウォーターシャトル）
- 13:50 みなどびあ着
- 歴史博物館・カーブドッヂ散策
- ※集合写真
- 14:30 みなどびあ発（ウォーターシャトル）
- シャトル内にてお茶・ケーキ
- 15:30 新潟ふるさと村着
- 自由時間 買い物など
- 16:30 新潟ふるさと村発（観光バス）
- 17:00 朱鷺メッセ着、解散

第59回日広連全国大会（婦人の集い）として実施されました「ウォーターシャトルで行く水上バスツアー」に、スタッフとして参加させていただきました。

総勢50名余りの錚々たる皆様にご参加いただき、朱鷺メッセより「アナスタシア号」にて出航、新潟市歴史博物館を経由し“ふるさと村”までの45分間 水上の旅を満喫していただきました。

天候にも恵まれ、心地よい風に吹かれながらカモメと戯れ、喧騒を忘れる非日常を味わっていただけたのではないかでしょうか。船内ではお茶とケーキを囲んで会話に花が咲き、スタッフも各テーブルにつかせていただき、大変為になる貴重なお話を聞きする機会になりました。

新潟ふるさと村では、ゆっくりと新潟県全域のお土産を吟味していただき、拙いながらもスタッフが女性ならではの視点で銘菓や地酒などご案内する場面もありました。

楽しい時間となりました事を心より感謝いたします。





ゴルフ部会

ゴルフ部会 報告

ゴルフ部会長 服部 秋男

6月1日、日広連全国大会の終了もつかの間、翌朝5時に目覚まし時計に起こされ、タクシーに乗り新潟グランドホテルからバスで皆様を各ホテルに迎えに行き、いざ中条ゴルフ倶楽部へと向かう途中、雨晴れ交替の空模様に、「アーティュラ・トーナメント」晴れますように……と祈らずにはいられませんでした。

ゴルフ場に到着後、雨は上がり開会式も終わり、さてスタート！ とプレイが始まつてまもなく、西の空が真っ黒になったかと思うと、強風・豪雨・カミナリ。すぐさまプレイ中断サイレンが鳴り、全員クラブハウスに避難しました。

さてどうしよう……。

スタッフと、「中止？」「賞品どうする？」と相談しながら待機すること1時間半、雨は上がり、ハーフコンペとなりプレイ開始となりました。

プレイ終了後、各自コンペルームで賞品を渡し、ハーフコンペとなりましたが、ほぼ皆様には最後まで(18H)回つてもらいました。

ただ、時間が無く閉会式ができなくて、とても残念でした。本当に苦労の連続でした。ゴルフ部会スタッフの皆様お疲れさまでした。

また、賞品を協賛して頂いたメーカー様にも大変感謝致します。

次回開催される関東の高橋様より、ゴルフ部会の皆様にお礼状が届きました。この場をお借りしてご報告いたします。

■ゴルフコース 日程表

【6月2日（金） 中条ゴルフ倶楽部

8：30	集合 開会式、競技説明
8：42	トップスタート
9：38	最終組スタート
14：30	最終組プレイ終了
15：00～	コンペパーティー（16:00 終了） 閉会、解散
17：00	月岡温泉着（月岡観光参加者のみ）

※18ホールストロークプレイとダブルペリア方式を採用
(HDCP 上限 36)
※スルーザグリーン 6インチリプレイスとする





月岡観光部会

月岡観光部会 報告

月岡観光部会長 田村 誠



月岡観光は宮城1名、埼玉4名、東京2名、新潟4名の計11名の参加でした。

少人数での開催だったので、部屋の確保などの心配は皆無でしたが、唯一の気掛かりと言えば、県外参加者の皆様はゴルフからの月岡温泉という流れであったのに対し、新潟チームの4人はといえば、全員がゴルフ不参加という状況で、よく知らないオッサン11人が夕方に出会っていきなり宴会というのは果たして盛り上がるんだろうか？と、いささか懸念していました。

しかし、それは全くの杞憂でありました。

泉慶さんのフロントで受付をしていただいたときには、若干のぎこちなさがありましたが、宴会前にまずはお風呂に行ったところ、埼玉・東京の面々と一緒にになり、すぐに打解けてしまったのでした。我々は温泉の偉大さをかみしめました。すっかりと笑顔になり、「やっぱ温泉ってイイね！」なんて言い合ったのでした。

懇親会は、お湯につかって心身ともに柔らかくなった所に



月岡温泉宴会(ホテル泉慶にて)



bingoゲームの景品を手に、はいポーズ！

お酒も入り、途中bingo大会や、次回東京大会のPRもして頂きながら大いに盛り上りました。

次の日の行程の北方文化博物館、新潟ふるさと村でのさよならパーティーでは、中越から大橋さん、上越から品川さんも駆けつけてください、大きなトラブルもなく終了する事ができました。

他県での開催を含めて今回初めての全国大会参加でしたが、良い経験をさせて頂きました。
ありがとうございました。



さよならパーティー(新潟ふるさと村にて)

■ゴルフコース 月岡観光 日程表

【6月2日（金）】月岡温泉 白玉の湯 泉慶

- 18:30～ 開会挨拶、乾杯、歓談
- 19:30 アトラクション ビンゴ大会
- 20:25 中締め
- 20:30 閉会

【6月3日（土）】

- 9:30 ホテル泉慶発 = 北方文化博物館(10:15 着)
博物館見学
- 11:15 北方文化博物館発 = ふるさと村(12:00 着)
さよならパーティー
- 13:30 ふるさと村発 = 新潟駅(14:00 着)

おもてなし部会



おもてなし部会 報告

おもてなし部会長 加藤 貴之

まずもって第59回日本屋外広告業団体連合会全国大会が無事成功裏に終わったことに対し、ご協力いただいた関係各位に心から感謝申し上げます。私が部会長を務めました宿泊おもてなし部会では、①ナイトマップの企画・作成、②駅・空港・駐車場での歓迎誘導演出、2つの事業を担当いたしました。

①ナイトマップの作成

●計画案…全国大会登録者を500名とし、その6割が二次会に新潟の街へ練り出すと想定、15名収容できる二次会会場を20店舗集め、1店舗当たり5000円合計100000円の広告協賛をいただき、80000円の支出で業者に発注する計画。また、県外からのお客様が分かりやすいコミコミ料金設定を各店舗で指定してもらう。

●失敗点…お店を新潟支部の各理事よりご紹介いただき14店舗を掲載。目標とする20店舗には及ばなかった。事業単体では20000円の赤字となった。新潟駅前・万代地区の店舗の掲載が1店舗しかなかった。実際のお店集めの動きだしが2ヶ月前と遅かった。

●成果点…ある店舗では、お店で対応しきれないくらいの問い合わせを頂いて一部のお客さんにはお断りしたという。多くのお客様を呼びこむことができたことに対し感謝の気持ちを記したお礼状が届いた。他の店舗の反応は伺ってはいないが同様であってほしい。県外からの来場者の反応は私の周りではまずまずであった。

●次回へ引継ぎ…協賛店募集は半年前から開始する。宿泊者は駅前のホテルに集中するので新潟駅前・万代地区のお店を開拓し掲載する。

②駅・空港・駐車場での歓迎誘導演出

●計画案…新潟駅では10か所2交代で20名を配置し、南口から運行されるシャトルバス乗り場、万代口のタクシー乗り場へそれぞれ誘導。新潟空港では、3か所に3名配置し

シャトルバス乗り場へ誘導。朱鷺メッセ駐車場では、5か所2交代10名を配置し一番便の良いE駐車場への誘導、駐車場から会場への誘導。各地点で歓迎の意と誘導内容を表示したプラカードを掲げる。

●失敗点…元々当部会だけでは人数を確保できるはずがないので人員配置に関しては全体会議での懸案事項だったが、必要人員がまったく確保できなかった。新潟駅では5時間休憩なしでずっと歓迎誘導を担当するスタッフが何人もいた。駐車場は利用車が3台程度という想定外の少なさだった。駅は駅構内のルールにより改札内での誘導ができなかった。また、せっかく用意したプラカードは駅や空港では構内のルールとして使用できなかった。

●成果点…駅や空港では、プラカードの代わりに歓迎・誘導の内容を出力した紙を持って対応した。空港では何も問題なかったが最後の便だけ。駅では来県者におすすめのランチを聞かれたがうまく対応してくれた。

●次回へ引継ぎ…①駐車場を利用する客が稀なことが判明したので駐車場には人員配置は不要。立看板などを置いておけばよい。②駅や空港では、プラカードは基本使用不可能なのでA3の紙に必要な情報を出力して持っていくとよい。③人員確保は全体会議で実行委員長や理事長にしっかりと要求することが必要。④おすすめランチマップを作るのもアリかも。

開催直前や当日になっていろいろと問題点が出てきましたが、お手伝いいただいた皆様の機敏な対応によって大過なく役目を終えることができました。本当にありがとうございます。この報告文が次回信越地区開催の参考になれば幸いです。

事務局だより

賛助会員の株ニップコーポレーションさんが、10月2日より新潟に出張所を開設されます。

株式会社ニップコーポレーション 新潟出張所

所在地：〒950-0950 新潟市中央区鳥屋野南3-10-26 ウェルズ21とやのみなみB-4

電話：025-283-8585

FAX：025-283-8575

担当：徳倉 達矢（メールアドレス tokukura@nip-co.co.jp）



新潟県広告美術業協同組合

新美132号

編集発行／新潟県広告美術業協同組合 啓発事業委員会
新潟市中央区堀之内32 JA鳥屋野ビル 電話 025(250)0171
編集協力／ヨシダ宣伝株式会社